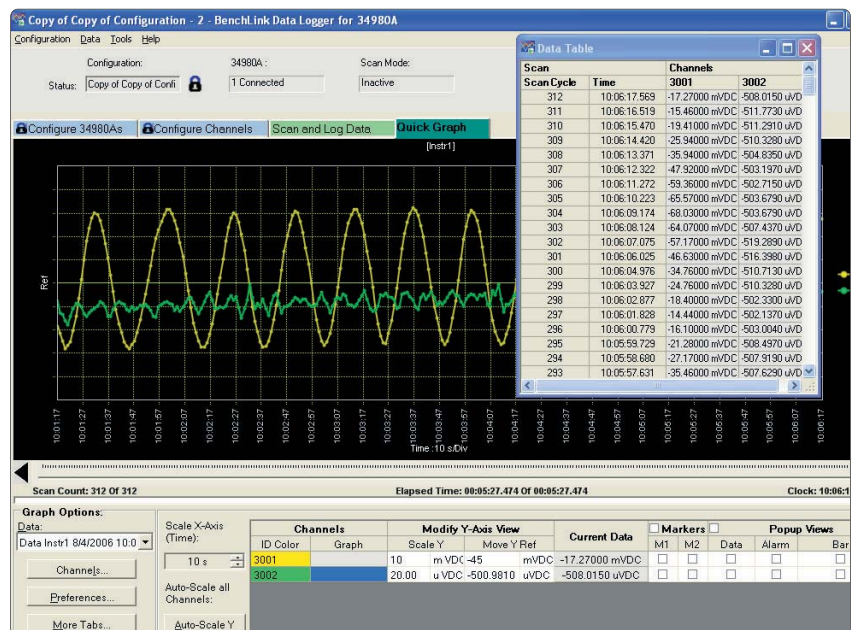


# Agilent 34826A 34980A用BenchLink Data Logger ソフトウェア

プログラミングの不要な  
高速データ・ロギング

## 特長

- 34980Aスイッチ/計測ユニットによる高性能データ・ロギング
- クイック・テストのセットアップ/実行
- アラームの設定とスキャンの実行
- データの収集/モニタ/管理
- グラフでのデータ表示
- プレゼンテーション/解析のための、他のアプリケーションへのデータのエクスポート



Agilent BenchLink Data Loggerソフトウェアを使用すると、データを簡単に収集/解析することができます。このソフトウェアはWindows®アプリケーションで、収集データの定義に一般的な表計算ソフトウェアを使用します。またタブ形式のフォーマットでスキャンの設定や起動が容易に行えます。取得する測定値を指定し、プロセスを起動するだけで、データがリアルタイムに表示されます。

BenchLink Data Loggerソフトウェアにより、プログラミングに時間を費やすことなく、PCベースのデータ・ロギングが行えます。

BenchLinkソフトウェアは、34980Aの高度な機能に対応しています。900チャンネル/sの34925A FETマルチプレクサを使用すると、データを高速で記録できます。



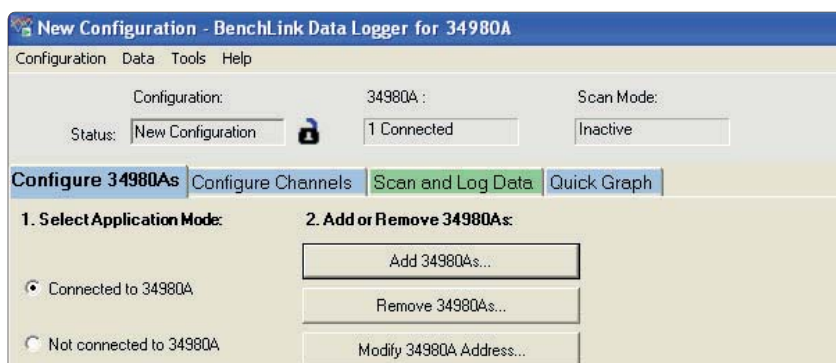
Agilent Technologies

34980Aはチャンネル密度が高いため、2線式マルチプレクサの場合、1台の34980Aメインフレームで最大560、2台の34980Aで最大1120個のチャンネルを捕捉できます。

Windowsのタブベースのインタフェースにより、セットアップとデータの取込みを、4つの簡単なステップで実行できます。

- 34980Aの設定  
(Configure 34980As)
- チャンネルの設定  
(Configure Channels)
- データのスキャン/ログ  
(Scan and Log Data)
- クイック・グラフ作成  
(Quick Graph)

チャンネルを指定し、統計計算を実行すると、目的のデータ・ポイントを解析することができます。計算には、+、-、\*、/、dB、dBm、dBV、 $\sqrt{x}$ 、SRT、フル、 $\sqrt{1/2}$ 、1/4ブリッジのひずみを使用できます。データは、グラフにしたり、ディスクへ保存したりできるほか、Windowsのクリップボードにコピーして他のアプリケーションにエクスポートすることも可能です。



生データはCSV形式で保存され、更なる解析や文書化のために、Microsoft Word、ExcelなどのMicrosoft®の標準アプリケーションへ簡単にインポートできます。入力データをモニタする場合でも過去のデータを再検討する場合でも、データを表示するためのアナログ・オプションやデジタル・オプションが多数用意されています。

また、Windowsユーザ・インタフェースは多言語化され、コンテキスト依存ヘルプが内蔵されています。

クイック・グラフ(quick graph)タブを使用して、リアルタイムにデータをモニタできます。グラフ毎に複数のチャンネルを指定でき、複数のグラフに収集データを送信できます。マーカ/アラーム表示を備えたストリップ・チャートや、統計機能

を備えたヒストグラムを使用することもできます。グラフを他のアプリケーションにコピーして、プレゼンテーション/報告書に利用することも可能です。

その他の表示オプションには、単一のチャンネルに対する平均値/最小値/最大値があります。

データ管理はデータ・ロギング・アプリケーションにとって重要な機能です。BenchLinkソフトウェアには、すべての設定/データセット・ファイルを簡単に管理できるデータ・マネージャがあり、測定器の設定のコピー、関連するデータ・ログの検索、ファイルの名前変更、コメントの編集、カンマ区切り(CSV)形式へのデータ・ログのエクスポート、不要データの削除が可能です。

## 仕様

### システム要件

オペレーティング・システム：  
Windows 2000 SP4、XP SP2

コントローラ：推奨Pentium® 4、  
800 MHz以上、最小Pentium III、  
500 MHz

RAM：推奨256 MB以上、  
最小128 MB

ディスク・スペース：推奨200 MB、  
最小100 MB

ディスプレイ：解像度1024×768、  
256色

Adobe® Acrobat® Reader V5.0  
以上  
(マニュアル表示に必要)

付属のランタイム・ソフトウェア・  
コンポーネント：

Microsoft .NET V1.1

Microsoft Data Access

Components V2.8 SP1

Agilent IOライブラリVersion 14.1  
以降

(別個のCDに収録)

## サポートする測定器

DMM(デジタル・マルチ・メータ)  
と以下のモジュールのいずれかを備  
えた34980Aマルチファンクショ  
ン・スイッチ/計測ユニット

- 34921A/22A/23A/24A/25Aマル  
チプレクサ
- 34952Aマルチファンクション・  
モジュール
- 測定器が1台の場合フル・スピー  
ドでサポート、2台の場合、それ  
より低い速度でサポート

## サポートするインタフェース

- IEEE-488 GPIB、LAN、USB

## 性能

34980Aによるスキャン速度：

343921A/22A	100 ch/s
34923A/24A	500 ch/s
34925A	900 ch/s
34952A	DIO 読取り/書込み 速度 95 ch/s

\* 4 1/2 桁、遅延0、ディスプレイをオフ、オートゼ  
ロをオフとした場合の速度です。スキャンは同じ  
モジュール上のバンク内で行っています。バンク  
やモジュールを超える場合、10 msを加算します。  
34980Aのその他の性能仕様については、34980A  
データシートを参照してください。

## ローカライゼーション

GUIとコンテキスト依存ヘルプは、  
英語、簡体字中国語、日本語、韓国  
語、フランス語、ドイツ語にローカ  
ライズされています。

## オーダ情報

BenchLink Data Loggerソフトウ  
ェアの評価版は、34980Aスイッ  
チ/計測ユニットに付属していま  
す。評価版に機能制限はありません  
が、評価期間中のスキャンは30回で  
す。評価期間を超えてソフトウェア  
を使用するには、34980Aにライセ  
ンスをインストールする必要があります。

**推奨：34826A BenchLink Data  
Logger**ソフトウェア・ライセンスを  
同時購入すれば、34980Aにあらか  
じめソフトウェア・ライセンスがイ  
ンストールされます。

**オプション：34826A**を後から購入  
して、使用している34980Aにライ  
センスをインストールします。

測定器にインストールした時点で、  
ソフトウェア・ライセンスはその測  
定器に帰属し、別の測定器に移植す  
ることはできません。

## 関連カタログ

『Agilent 34980Aマルチファンクション・スイッチ/計測ユニット』

Data Sheet、

カタログ番号：5989-1437JA



### 電子計測 UP DATE

[www.agilent.co.jp/find/emailupdates-Japan](http://www.agilent.co.jp/find/emailupdates-Japan)

Agilentからの最新情報を記載した電子メールを無料でお送りします。



### Agilent Direct

[www.agilent.co.jp/find/agilentdirect](http://www.agilent.co.jp/find/agilentdirect)

テスト機器ソリューションを迅速に選択し使用できます。



### Agilent Open

[www.agilent.co.jp/find/open](http://www.agilent.co.jp/find/open)

Agilentは、テスト・システムの接続とプログラミングのプロセスを簡素化することにより、電子製品の設計、検証、製造に携わるエンジニアを支援します。Agilentの広範囲のシステム対応測定器、オープン・インダストリ・ソフトウェア、PC標準I/O、ワールドワイドのサポートは、テスト・システムの開発を加速します。

## Agilent Technologies' Test and Measurement サポート、サービス、およびアシスタンス

アジレント・テクノロジーが、サービスおよびサポートにおいてお約束できることは明確です。リスクを最小限に抑え、さまざまな問題の解決を図りながら、お客様の利益を最大限に高めることにあります。アジレント・テクノロジーは、お客様が納得できる計測機能の提供、お客様のニーズに応じたサポート体制の確立に努めています。アジレント・テクノロジーの多種多様なサポート・リソースとサービスを利用すれば、用途に合ったアジレント・テクノロジーの製品を選択し、製品を十分に活用することができます。アジレント・テクノロジーのすべての測定器およびシステムには、グローバル保証が付いています。アジレント・テクノロジーのサポート政策全体を貫く2つの理念が、「アジレント・テクノロジーのプロミス」と「お客様のアドバンテージ」です。

### アジレント・テクノロジーのプロミス

お客様が新たに製品の購入をお考えの時、アジレント・テクノロジーの経験豊富なテスト・エンジニアが現実的な性能や実用的な製品の推奨を含む製品情報をお届けします。お客様がアジレント・テクノロジーの製品をお使いになる時、アジレント・テクノロジーは製品が約束どおりの性能を発揮することを保証します。それらは以下のようなことです。

- 機器が正しく動作するか動作確認を行います。
- 機器操作のサポートを行います。
- データシートに載っている基本的な測定に係わるアシストを提供します。
- セルフヘルプ・ツールの提供。
- 世界中のアジレント・テクノロジー・サービス・センターでサービスが受けられるグローバル保証。

### お客様のアドバンテージ

お客様は、アジレント・テクノロジーが提供する多様な専門的テストおよび測定サービスを利用することができます。こうしたサービスは、お客様それぞれの技術的ニーズおよびビジネス・ニーズに応じて購入することが可能です。お客様は、設計、システム統合、プロジェクト管理、その他の専門的なサービスのほか、校正、追加料金によるアップグレード、保証期間終了後の修理、オンサイトの教育およびトレーニングなどのサービスを購入することにより、問題を効率良く解決して、市場のきびしい競争に勝ち抜くことができます。世界各地の経験豊富なアジレント・テクノロジーのエンジニアが、お客様の生産性の向上、設備投資の回収率の最大化、製品の測定精度の維持をお手伝いします。

## アジレント・テクノロジー株式会社

本社〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

## 計測お客様窓口

受付時間 9:00-19:00 (土・日・祭日を除く)

FAX、E-mail、Webは24時間受け付けています。

TEL ■■■ 0120-421-345  
(042-656-7832)

FAX ■■■ 0120-421-678  
(042-656-7840)

Email [contact\\_japan@agilent.com](mailto:contact_japan@agilent.com)

電子計測ホームページ  
[www.agilent.co.jp](http://www.agilent.co.jp)

- 記載事項は変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

Copyright 2006

アジレント・テクノロジー株式会社



Agilent Technologies

September 26, 2006

5989-5473JAJP

0000-00DEP